

経営安定化特別融資 2024 申請にかかる事業計画書

経営安定化特別融資は、新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の影響により、業況が悪化している（事業活動に支障が出ている）事業者に対し、本融資を利用し活用することにより、状況を打開し、円滑な事業活動へ繋げるための融資です。趣旨をご理解の上、下記の記入をお願いします。

- ◆本融資の借入理由は何ですか。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている。
 原油価格・物価高騰の影響を受けている。
※いずれかに（両方に該当する場合は影響の大きい方のみ）

1 基本情報

- (1) 形態 法人 → 法人名・代表者氏名
 個人事業主 → 個人事業主氏名
- (2) 業種 ①建設業 ②製造業 ③情報通信業 ④運輸業 ⑤卸売業
 ⑥小売業 ⑦不動産業 ⑧物品賃貸業 ⑨専門・技術サービス業
 ⑩宿泊業 ⑪飲食サービス業 ⑫生活関連サービス業 ⑬娯楽業 ⑭教育・学習支援業
 ⑮医療業 ⑯福祉業 ⑰その他のサービス業 ⑱その他()
- (3) 業歴 ①5年以下 ②5年超10年以下 ③10年超20年以下 ④20年超30年以下
 ⑤30年超40年以下 ⑥40年超50年以下 ⑦50年超

2 現状分析・事業計画

- (1) 事業概要（業種や具体的な事業内容、取扱製品等をご記入ください。）

- (2) 経営状況（新型コロナウイルス感染症又は原油価格・物価高騰の影響を受けている状況を記入してください）

※新型コロナウイルス感染症又は原油価格や物価高騰の影響によることが明らかでない場合は認められません。

- (3) (2) で挙げた経営状況を改善するための、具体的な本融資の利活用方法、スケジュールなどを記入してください。

- (4) 本件借入の使途および理由について、下記のア及びイに回答してください。

ア 主な使途（1つ）

①固定費（家賃、光熱水費等）の支払い ②従業員の給与、賞与 ③広告・宣伝費

イ ア以外の使途全て ④仕入れ、外注費、買掛金等の支払い ⑤機械等設備の購入 ⑥車両の購入※ ⑦事業所の改装

⑧所有物件の修繕※ ⑨既往債務の借換え ⑩その他 ()

※使途が⑥または⑧(修繕物件に事業主等が居住しているなど、按分が必要な場合)に該当するときは、別紙をご提出ください。

※土地建物の購入、事業主や役員への報酬は融資あっせんの対象外です。

3 損益計画

(千円)

	前期実績 年 月期	今期（見込） 年 月期	計画1年目 年 月期	計画2年目 年 月期	計画3年目 年 月期
売上高					
売上総利益（粗利益）					
営業利益					
経常利益					
純利益					
純利益 + 減価償却費					
借入金の返済額					

4 借入金の状況

(千円)

既存の借入残高	前期実績 年 月期	今期（見込） 年 月期	計画1年目 年 月期	計画2年目 年 月期	計画3年目 年 月期
コロナ、原油・物価高騰関連の借入 (複数ある場合は合計)					
コロナ、原油・物価高騰関連以外の借入 (複数ある場合は合計)					
本件借入					
借入合計	0	0	0	0	0

5 金融機関確認

(1) 本申込事業者の返済能力

(2) 本計画に対する実現性および総合所見

※**用途が⑥または⑧(修繕物件に事業主等が居住しているなど、按分が必要な場合)に該当するときは、別紙書類の提出が必須となります。あらかじめご確認の上、お申し込みください。**

本計画書に記載された内容に誤りがないことを確認しました。

確認日 令和 年 月 日

金融機関名・支店

担当者名

本事業計画書に記載していただいた内容は、板橋区産業振興施策への活用以外では使用いたしません。